

2007年7月30日

各 位

産官学連携による共同研究について

記

東和銀行と群馬大学では、産学官連携推進の一環としてビジネス交流会を行っていますが、この度、佐野市の田沢工業（株）が栃木県による「中小企業新事業活動促進法に係る経営革新計画」の承認を受け、群馬大学工学研究科（森下佳代子助教）と「不定形耐火物の製造方法」について共同研究を行うことが決定しました。

同社は、製鋼用耐火炉材であるドロマイトクリンカーの国内唯一のメーカーですが、近年、中国のマグネシアクリンカーに押されており、炉材の改良が大きな課題でした。

焼成技術と熱化学反応の研究により高品質で安定した商品を開発し、競合する中国の脅威の払拭を目指していますが、研究設備と化学反応等の知識において課題があることから、同分野で顕著な実績のある群馬大学との共同研究を選んだものです。

- 参考 1．ビジネス交流会開催実績 3回
2．ビジネスマッチング実績 4件

以 上